



泉丘SSHだより



第8号 H24.10.22
編集：SSH推進室
発行責任者：村澤 勉

石川県立金沢泉丘高等学校



日本機械学会高校生科学技術コンテスト 最優秀賞受賞！

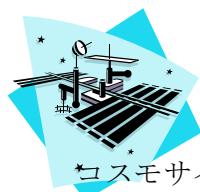


9月9日（日）に金沢駅のもてなしドームで開かれた、日本機械学会高校生科学技術コンテストで、本校から出場した「色素増感太陽電池」のグループが最優秀賞を獲得しました。おめでとうございます！このコンテストでは県内外から14チームが参加しポスター発表を行いました。課題の独創性や完成度の高さ、説得力、ポスターの見やすさ、質疑応答等の5項目について各審査員が点数をつけた結果の受賞となりました。自分達の研究を分かりやすく相手に伝える技術は、これから進学、さらに就職して社会に出ていく上でも大切なものです。AIプロジェクトの他の研究班も11月19日（月）にパワーポイントを使つての大切な発表会があります。時間は常に流れています。計画的に行動し、直前に慌てることのないようにしましょう。



「色素増感太陽電池」研究班

- ・飯山 瞳
- ・太田 早紀
- ・橋本 和馨菜
- ・久田 伊万里
- ・山口 莉理夏



コスモサイエンスⅠ日程決定！

コスモサイエンスⅠの日程が決定しました。これから約半年の間に以下の行事が予定されています。色つきのものは校外での講義・実習です。また、校外の先生を招いての講義や校外での実習の際は**正装**となります！注意して下さい。



	月日	曜日	講義内容	講師
1	7月13日	金	身の回りの葉を化学してみよう【実習】	安池 修之 氏（北陸大学薬学部准教授）他4名の先生方
2	10月17日	水	「夢に向かってもう一步」【講義】	寺門 邦次 氏（元日本宇宙フォーラム専務理事）
3	10月26日	金	「農学・生命科学入門【講義】 ～アグリ科植物の自家不和合性と研究者への道～」	渡辺 正夫 氏（東北大学大学院生命科学研究科教授）
4	11月2日	金	環境放射線の観察（霧箱の実験）【実習】	戸田 一郎 氏（北陸電力エネルギー科学館 サイエンス・プロデューサー）
5	11月17日	土	「がん研究の現在・未来」【シンポジウム】	大島 正伸 氏（金沢大学がん進展制御研究所）
6	12月7日	金	電気泳動法によるDNAの分離・検出【実習】	中谷内 修 氏（石川県立大学生物資源工学研究所助教）
7	12月17日	月	科学レポートの書き方講座②【実習】	中島 正宏 先生（本校教諭）
8	1月11日	金	リニカルコミュニケーションセンターでの救急処置と医学講座 【実習・講義】	三輪 高喜 氏（金沢医科大学医学部教授） 源 利成 氏（金沢大学がん進展制御研究所教授）
9	1月18日	金	宇宙の中の地球【講義】	小久保 英一郎 氏（国立天文台 教授）
10	1月25日	金	金沢大学理工学域研修【見学・講義】	金沢大学理工学域研究室スタッフの方々
11	2月1日	金	中村留精密工業株式会社見学【工場見学】	沢田 学 氏（中村留精密工業常務取締役）他 社員の方々
12	2月8日	金	スターリングエンジンの製作【実習】	加藤 聡 氏（金沢工業大学教授）
13	2月15日	金	映画「日本沈没」と地球科学の最前線【講義】	平松 良浩 氏（金沢大学理工学域 准教授）
14	3月8日	金	生物実験	中島 正宏 先生（本校教諭）
15	3月15日	金	まとめ	久保出 将司 先生（本校教諭）

 は校外での講義・実習となります。また、講義内容は変更となる場合もあります。

人間科学特別講義

対象：理数科1年生



10月3日水曜日の5、6限に人間科学の特別講義が行われました。講師は金沢大学医薬保健研究域医学系 脳・脊髄機能制御学助教の中田光俊先生で、「脳の機能と病気」という題名で講義をしてくださいました。講義の中では実際の手術のビデオなど、普通では見ることで見ることができ、将来医療系に進もうと考えている人にとって、よい機会となったのではないのでしょうか。また、講義終了後は沢山の生徒が質問をしていました。疑問に思ったことを、できるだけその場で解決しようとする姿勢は大切です。これからもどんどん質問をしましょう！以下に生徒の感想を紹介します。



今回の講義は自分の興味がある医学分野の講義だったので、大変楽しみにしていたが、中田先生は私の期待をはるかに超えるすばらしい講義をしてくださった。私は医学部を志望していて、将来医者となって多くの人を助けたいと思っている。しかし、考えてみれば私はこれまで医者の中でもどのような分野に優れている医者になりたいかはあまり考えたことはなかった。今回の講義を受けて、私は脳に関わる仕事がしたいと思った。医療技術が大変進歩している現在でも、脳についてはわからないことだらけである。このようなところに私は何か神秘的なものを強く感じている。自分自身が何か新しい物を解明・開発し、それによって多くの人々が救われるかもしれない・・・理想中の理想ではあるがそんなことができたなら、なんて素晴らしいだろう。これで私が今後努力をする理由が明確化したと思う。それと同時に、私の勉強や、自身の将来に対するモチベーションが上がった。また、中田先生の生き方は私が将来そうしたいと思っていた生き方と似ていたため、今後の参考にさせていただきたいと思う。

今回の講義は私が脳の機能や病気について学ぶ機会になっただけでなく、私の進路についても強く影響を与えた。そしてこの貴重で素晴らしい体験ができたことを、大変うれしく思っている。



今回の講義は、医学をほとんど知らない私でも、すべての内容に興味を引かれました。特に脳の病気については、私も研究してみたいと思いました。脳に関する病気はいくつかを知っていましたが、今回の講義で新たに学んだものも多くありました。脳の病気に対する治療は、想像できないものばかりでした。よく考えてみると、人が人の体にメスを入れて腫瘍を取り除くことがどれだけただならぬことかが分かりました。途中で見せていただいた実際の手術映像でも、顕微鏡を駆使しているとのことでした。メスを持つ手が少しふるえていることが、よりいっそう手術の難しさを物語っていました。近年の治療技術には、カテーテルや化学療法など素晴らしい発展がありました。しかしその反面、悪性腫瘍である膠芽腫に対する治療法が少なく、その病の恐ろしさが伝わってきました。

脳という器官は神経のかたまりで、様々な機能を果たしていました。特に、シナプスは全く異なる分野を結びつけることで発達していくという頭が良くなるためのしくみを知って、私も実際にやってみようと思いました。今回の講義でも、新たに未知の分野にふれることができてよかったです。



今回の人間科学の講義では「脳」についての講義をうけた。脳の働きについては、人間科学の授業でも勉強をしていたので、大変よく理解できた。特に印象に残ったことは脳の記憶の仕方だ。私は今まで、記憶というものは図書館の本のようなもので、古い記憶ほど人気がない分厚い本が置かれているような場所にあり、見つけ出しにくいイメージがあったが、今回の講義で記憶には短期記憶と長期記憶があり、長期記憶になればなるほど脳の中心に記憶されるということを知った。

脳の病気については、先生の詳しく分かりやすい説明により、この分野の知識がほぼゼロの私でも興味をもち理解することができた。特に膠芽腫の話題にはかなり興味をもった。この病気にかかるるとほぼ100%死んでしまうということを聞いて、私は早く患者のためによい薬をつくってほしいと感じた。この際に見た手術のビデオは気持ち悪すぎて目を覆ってしまった。私は医学部を目指しているので、このような少しグロイ映像も我慢して見て慣れなければならないと思ったができなかった。

今回は医者になるという夢を叶えるためのよい講義を受けることができたと思う。さらに医者の精神的な辛さを感じることができ、夢をより現実的に考える機会になったと思う。

